岡山大学理学部地球科学科

地球と惑星の過去・現在・ 未来を解読する



・地球の大気上端から固体惑星の深部まで

過去•現在•未来

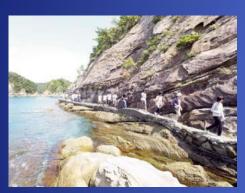
- •前太陽系,太陽系の形成,地球の歴史
- •環境,防災,資源
- •気候変化, 将来予測



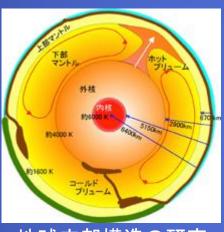
4つ教育研究分野

岩石圏科学 地球惑星化学

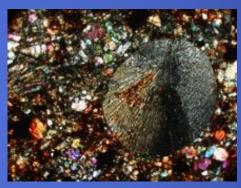
地球惑星物理学 大気科学



地質調査



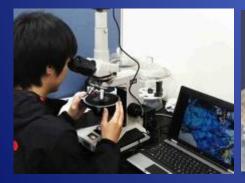
地球内部構造の研究



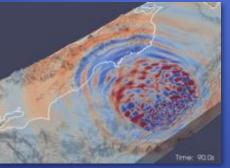
隕石の鉱物記載



天体・惑星の観測



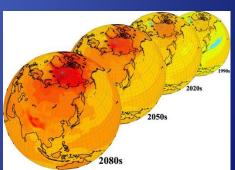
岩石の顕微鏡観察



地震波伝播の シミュレーション



惑星物質の化学分析



気候変動の シミュレーション

岩石圏科学

フィールドワークと実験室での精密分析 地表からマントルにかけての構造と進化の歴史を解読

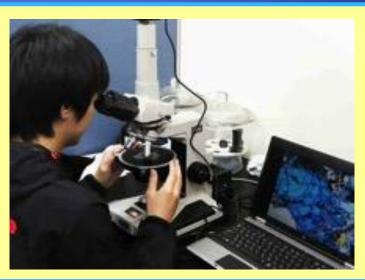
- 寺﨑 地球型惑星や衛星の内部を探る

・中村 造山帯で起きている現象の解読

・野坂 海洋底の岩石と水の反応

- 山川 環境汚染物質の動態解析





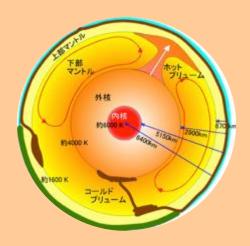
地球惑星物理学

地球型惑星の内部構造の形成や進化地震波の震源と地下構造の性質の推定

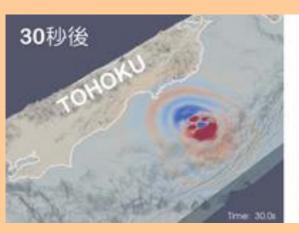
・竹中 地震波解析に基づく震源と地下構造の解明

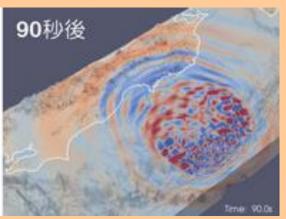
・浦川 高温高圧実験による地球内部の研究

・ 隈元 活断層の地震危険度評価



地球内部構造の研究



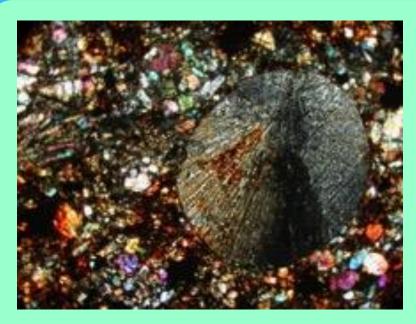


地震波伝播のシミュレーション

地球惑星化学

隕石や岩石、河川水や海水、またサンゴや海底堆積物 様々な試料について化学的手法を用いた研究

- ・山下 太陽系と惑星の物質科学
- 井上 サンゴ礁の成長メカニズムの解明



隕石の鉱物記載



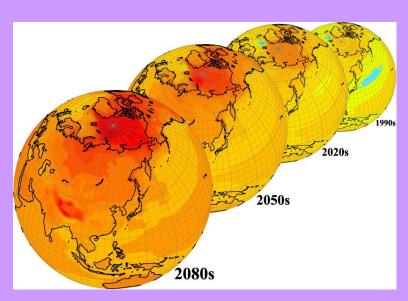
惑星物質の化学分析

大気科学

惑星全体におよぶ大気の循環や局所的な大気現象 地球温暖化のような過去から将来にかけての気候変動

野沢 長期気候変動のメカニズム解明

・はしもと 地球型惑星表層環境の形成と進化



気候変動のシミュレーション



惑星大気の観測

地球科学科の教育



- ▶ 高校で地学を未履修でも、 基礎から学べるカリキュラム
- ▶ 多様な実験・実習を通した 自然現象の学習
- 少人数グループでの専門英語輪読による密度の濃い英語教育
- ▶ 地球と惑星の大気・表層から深部までの広い教育分野

地球科学科のカリキュラムマップ

科目区分

岩石圏科学分野

大気科学分野

必修

地球惑星物理学分里

地球惑星化学分野

研究室に配属され先端的研究を自ら実施社会の要請に応える専門知識を獲得,課題解決力を育成

宝輪・宝習・演習科目

より高度な内容の講義や学際分野の講義を受講 自然科学の方法論(観察・観測-考察-報告)を修得

10, 11, 12

はこれがないする。 日付は年代学 ニンエロサノヘロ

74 P

基礎的な専門学力が身につくよう段階的な科目設定 講義で習得した知識を実験科目で自ら実践・確認

専門講義(基礎) 現代地球科学 1, 2, 3

高等学校レベルから地球科学の教育をスタート

(主として1~2年次)

知的理解科目

汎用的技能と

言語科目

実践知·感性科目









岡山大学 理学部 2019 年度

ハワイ実習

https://epa.desc.okayama-u.ac.jp/~frontier/hawaii.htm

日程の詳細は確定していませんが、 3月に10日間くらい、訪問先は、 ハワイ大学、キラウエア火山、マウ ナケア山頂、などを予定しています が、現地の状況により変更になる可 能性があります。

2020年3月 実施予定

問い合わせ先:御輿,はしもと frontier-hawaii@epa.desc.okayama-u.ac.jp









卒業生の進路

- 取得可能な資格
 - 中学校・高等学校教諭一種免許状(理科)
 - 学芸員:博物館の専門的職員

• 進路

- 進学(大学院)
- 主な就職先(過去3年間,企業は50音順)

宇宙技術開発, エスペック, NTTデータ関西, NTTビジネスソリューションズ, 山陰放送, 修成建設コンサルタント, JFEシステムズ, 電通国際情報サービス, 南都銀行, 日本フレックス工業, 日立システムズ, 不二総合コンサルタント, 富士ソフト, 復建調査設計, ベネッセインフォシェル, みずほ銀行, みなと銀行, UTエイム, 公務員(気象庁, 国土地理院, 市役所, など), など